



何をしている会社なの？

私たちは、精密板金部品と筐体きょうたい（大きな箱をイメージしてください）を作っています。この部品や筐体は、半導体や液晶などを製造する産業用装置の“外側”に使われています。

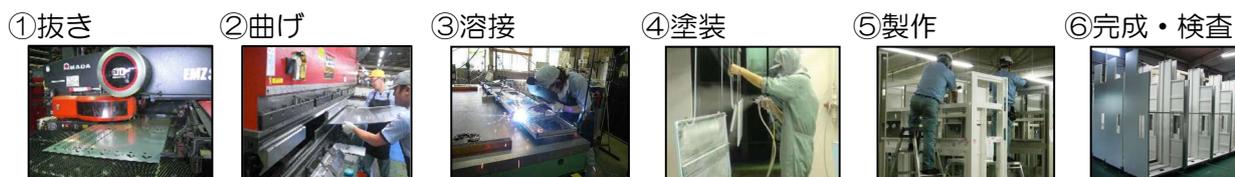
半導体や液晶は、スマートフォンやパソコン、テレビなどの電気製品や、車や電車の運行システム、電気・水道などのインフラ設備の制御まで、非常に多くのものに使われています。精密機器ですので、それを作る産業用装置にも、高い品質・精度が求められますが、私たちは、人の身長以上の高さを持つ“大きな箱”を、金属の板を切る・曲げる・溶接でくっつけるなどしながら、「手作業」で、一つ一つ作っています。

私たちの仕事が、世の中の「便利」と、皆さんの生活を支えています。



会社にはどんな仕事があるの？

大きな板金の箱（筐体）を作るには次のような工程があります。新入社員が配属される工程は③が多いですが、将来的にどの工程もできるように、異動や作業の応援により経験することがあります。その他、仕事を円滑に進めるため取引先との交渉、コンピュータを使った設計・加工プログラム作成、材料の仕入、生産を調整する仕事等があります。各役割が機能することで製品が完成します。



先輩や若手の活躍が知りたい！

千田 秀泰（入社2年目／迫桜高校出身）



私は、筐体の土台になる部品を、溶棒を用いて作っています。自分が作って組み立てられた製品が色々な場面で使われると思うと、とても達成感があります。今後は上司や先輩方に頼りにされる社員になりたいです。

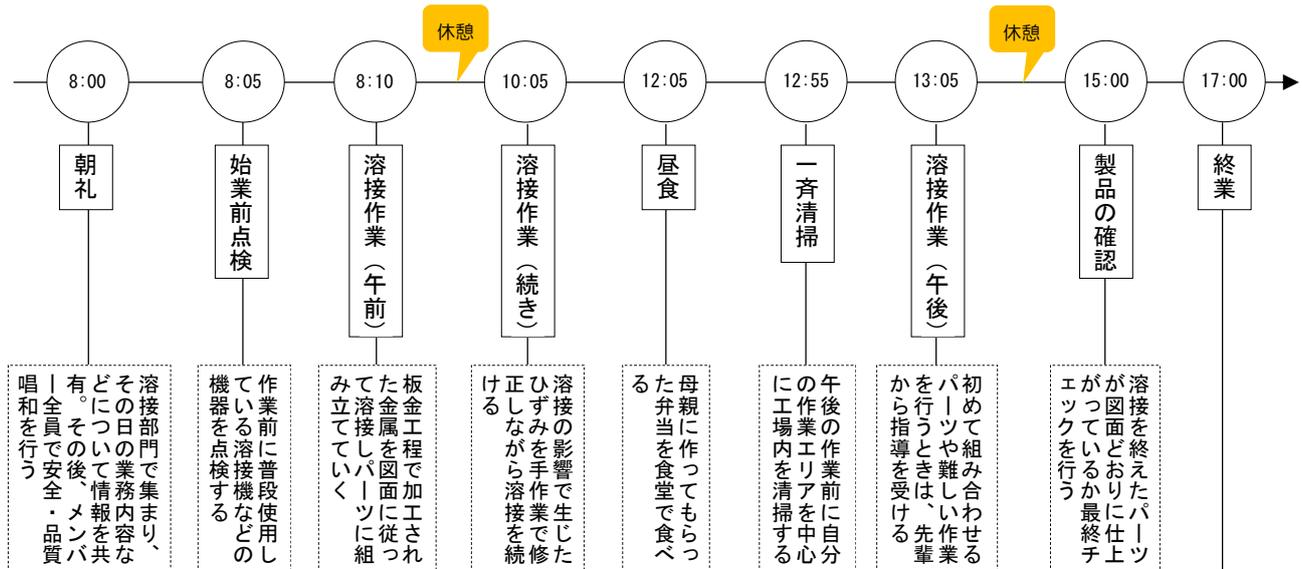
Q. これから就職をする高校生へのメッセージは？

A. 初めは仕事に慣れるまで大変だと思いますが、覚えて1人で出来るようになると、とても達成感があります。先輩方が優しいので、困った時など相談しやすいです。

企業情報			
従業員数 ※R7.10.1時点	84人（正社員71人）	勤務時間	8：00～17：00（休憩1時間）
インターンシップ受入	可（ご相談ください）	月平均所定外労働時間	8時間（昨年度実績）
高卒採用の求人数	R6：3人、R5：5人、R4：7人	有給取得平均日数	13日（昨年度実績）
所在地（勤務地）	栗原市築館字城生野入ノ沢23（築館）	URL	https://www.kk-next.com/
研修制度	新入社員研修、社内技能認定	問合せ	0228-23-8101（担当：高野）

先輩社員のとある1日

溶接の仕事を担当している若手社員の、1日のスケジュールを御紹介します。



朝は少し早めに仕事が始まりますが、お昼休みを含めて3回の休憩があります。午前中は溶接の作業を行い、午後は一度工場内を清掃した後、再び溶接作業に取りかかります。最後に、図面どおりにできているかチェックをして、1日が終わります。

若手社員の5年後

板金課 組立 穴戸 廉さん(23歳・写真右)、飯沼 辰樹さん(23歳・写真左)の場合

- 2021年 組立の見習い技術職として同期に入社。上司の指導を受け、溶接技術を学ぶ。
社内認定「スポット・溶接(初級)」取得。
- 2022年 製造ラインに分かれ、半導体製造装置の筐体の加工を学ぶ。
社内認定「アーク溶接※1、TIG溶接※2(中級)」取得。
- 2023年 入社3年目、溶接技術・技能を磨く。
- 2024年 大きな筐体の溶接を任せられるまでに成長。
- 2025年 製造ラインの責任者として、ともに「主任」に昇格。



※1 点で接合(スポット)・面でも接合できる(アーク)一般的な溶接の方法
 ※2 速く作業できる(半自動)・きれいに仕上がる(TIG)溶接の方法

仕事に必要な技能・知識は、作業を通じて身に付けますが、資格がなければできない作業もあります。必要な資格は、外部の資格試験や社内認定の試験を受け、取得してもらっています。

毎年、各社員が仕事内容を自己評価し、また責任者が評価を行って、次のステップに進むための判断を行います。

子育てする社員へのサポート(くるみん認定企業)

育児休暇について、女性社員はもちろん、男性社員も取得した実績があり、社員の子育てを全力でサポートしています。

板金課 機械 窪田義寿さん(54歳)の場合



- 妻が次男を出産した際、約2か月の育児休暇を取りました。期間が長くて、会社に迷惑をかけるのではないかと心配しましたが、事前に上司に相談し調整したことで、スムーズに休暇に入ることができました。
- 今まで仕事一筋で、何事も計画的に・時間どおりにこなしていたのですが、子育てでは計画も時間もなく、特に最初の1か月がとても大変でした。
- 妻からは、長男と次男と一緒に泣き出したときに、いてくれて助かったと感謝されました。ただ、他の家事もしてくれればもっと助かったのにとも言われました(笑)。

